

トンネル工学研究発表会オンライン講演の手引

土木学会論文集 F1(トンネル工学)特集号編集小委員会

1. はじめに

本手引きは、完全オンラインによるトンネル工学研究発表会を円滑に進めるため、講演者を対象とした、発表、採点および討議方法に関する遵守事項、注意事項等について示したものです。

※本手引きは「土木学会年次学術講演会 実施要領・Zoom 操作マニュアル」（以降、年次講演会手引きと称す）の一部を参考に作成しております。

2. 講演者

プログラムに掲載された講演者が発表してください。変更があった場合は代理講演者とみなします。代理講演につきましては優秀講演賞(全員が対象)、優秀講演奨励賞(30歳以下が対象)の受賞対象とはなりません。

3. 実施要領

(1) 発表方法について

- ・発表は、Web 会議システム「Zoom」を使用したライブ形式（リアルタイムでの発表）で実施します。
- ・講演者は、原則ご所属先、ご自宅等からご講演を行っていただきます。
- ・発表は、PowerPoint または PDF を使って発表していただきます。
- ・発表会の各セッションの運営は、そのセッションの司会に一任されています。司会の指示に従ってください。
- ・セッションの円滑な進行のため、事前に別紙「ZOOM 使い方マニュアル」をご一読ください。

(2) 発表資料について

- ・発表資料は、通常的口述発表の要領で作成してください。
- ・スライドサイズは、標準「4:3」またはワイド「16:9」で作成してください。
- ・PowerPoint による発表資料は、当日のトラブルに備えて、予備として PDF 版もご用意ください。
- ・アニメーションや動画を使用する場合は、Zoom での画面共有中に PC の動作が遅くなる可能性があるため、十分なスペックの PC をご使用ください。
- ・アニメーションや動画を使用する場合は、接続環境の違いにより講演者と参加者とで見ている動画に違いが生じる可能性があります。

※年次講演会手引き推奨画面解像度 : 720p (1280×720 ピクセル)

※講演中にアニメーションや動画が上手く再生されない場合でも、講演時間は延長されませんのでご注意ください。

※画面共有中のアニメーションや動画の再生ができるかは、事前接続テスト期間にて動作確認をしてください。

・PowerPoint を利用する場合、発表者ツールではなくスライドの画面が共有されることを確認しておいてください。

・学会でのオンライン発表は、自動公衆送信による再送信とみなされます。そのため、発表資料に使用

する音楽や画像等に著作権上の問題がないようにしてください。画像や文献の出典を明記し、著作権を侵害していないことを確かめてください。

(3) 発表会当日について

- ・講演会場への入室は、一般参加者と同じ Zoom 接続先となります。
- ・講演者は、講演セッション開始 15 分前までに入室し、参加者名の変更をしてください。参加者名の変更方法は、「Zoom 使い方マニュアル」を参照してください。

※講演者の例：講演者_フルネーム_ご所属

- ・入室後は、ビデオ、マイクともに OFF にしてください。
- ・司会と講演者の打合せをセッション開始前に行います。その際、司会より、点呼、講演順番、講演時間、討論時間などについて指示がありますので、これを遵守してください。
- ・オンライン発表の流れは以下の通りです。

a) 司会者の指示に従い、ビデオ ON、ミュート OFF (マイク ON) , 発表資料を画面共有し、発表の準備をしてください。

※発表資料は事前にデスクトップ上に保存し、立ち上げておいてください。

※前の講演者が画面共有を解除した時点で、ご自身の画面共有操作が可能となります。画面共有方法は、『画面を共有』ボタンをクリックすると、共有可能なファイルの一覧が表示されますので、発表ファイルを選択し、『共有』ボタンをクリックしてください。

※発表に音声付きファイルの使用等、PC の音声を共有する必要がある場合は、画面の共有時に「コンピュータの音声を共有」のチェックを必ず入れてください。

※画面共有開始後、PowerPoint ならスライドショー、PDF ならフルスクリーンモードに切り替えてください。

b) 準備が整いましたら、司会者の指示に従い、発表を開始してください。

c) プログラムに掲載された講演者から変更がある場合 (代理講演者) は、発表の冒頭にその旨を述べてください。(例：〇〇に代わりまして XX が発表いたします。)

d) 講演および討議終了後、司会の指示に従い画面の共有を停止し、マイク・カメラを OFF にしてください。

※共有画面の停止は、画面上部の『共有の停止』をクリックしてください。

(4) 講演時間および質疑応答時間

- ・論文 : 講演時間 20 分, 質疑応答 5 分程度
- ・報告 : 講演時間 15 分, 質疑応答 5 分程度
- ・講演時間終了 5 分前に 1 鈴, 終了 1 分前に 2 鈴, 終了時に 3 鈴を, ベルまたはブザーでお知らせします。
- ・講演時間の計測は、副司会で管理いたしますが、講演者ご自身におかれましても講演時間管理をお願いいたします。

4・講演者への注意事項

- ・オンライン発表会に必要な環境（ネットワーク、PC、スピーカー、カメラ機能等）を整えてください。
- ・発表会前に、事前に Zoom アプリのインストール、最新版へのアップロードをしてください。

※Zoom 公式ホームページ：<http://zoom.us/>

5. 採点

講演は司会、副司会等の審査員によって採点され、優秀な講演者には優秀講演賞(全員が対象)、優秀講演奨励賞(30歳以下が対象)の表彰を行います。賞の受賞者はトンネル工学研究発表会のHP上で発表されます。

※受賞機会を多くの講演者に与えるという趣旨に鑑み、受賞が3回を超える方については表彰の対象外と致します。ご承知おき下さい。

採点は①～⑥の6項目を各5点満点とし、合計点で評価します。各セッションでの相対評価ではなく、絶対評価とします。

- ①理解を促す工夫がみられるか
- ②わかりやすい口調か
- ③プレゼンの図表は見やすいか
- ④プレゼンの文字は見やすいか
- ⑤講演時間を守ることができたか

5点	+15秒以内	-30秒以内
4点	+30秒以内	-1分以内
3点	+1分以内	-2分以内
2点	+1分30秒以内	-3分以内
1点	+2分以内	-4分以内

- ⑥質問に対する確に答えているか

※講演者以外の方が応答したことだけで評価を下げることはありません。

6. 討議

土木学会の方針に基づき、論文部門についてのみ、「web 討議」を行います。具体的には以下の通りです。

- ① 副司会が講演時の質疑応答をレコーディングして、後日デジタルデータで講演者にお渡し致します。
- ② 講演者は、後日、質疑応答の要約を作成し、土木学会事務局に提出していただきます。ここで、議事要約の様式は自由とします。また、質問者、回答者の名前の掲載は自由と致します。
- ③ 編集小委員会は、主に体裁に関して編集を行い、編集小委員会 web サイトに掲示します。なお、土木学会事務局経由で、閲覧者からの質問を受け付けられるようにします。
- ④ 質問があった場合、講演者に連絡します。講演者は回答を作成し、土木学会事務局に回答頂きます。
- ⑤ 編集小委員会は、主に体裁に関して編集を行い、編集小委員会 web サイトに掲示します。

※上記①～⑤を実施することについて、あらかじめ講演前に、会場にて通知します。

7. その他

(1) 発表資料の事前のデータ提出

発表資料の事前のデータ提出は必要ありませんが、不測の事態に備え発表資料データを下記にて受け付けます。不安がある方は、論文・報告番号，講演者名，講演時間，タイトル等を明記し，データを添付してメール送付してください。

データ送付先 : E-mail : tunnel-presentation@ml-jsce.jp

データ送付期限 : 11月24日(水) 12:00まで

(2) 講演場所が確保できない場合について

所属先やご自宅からのご講演が困難な場合は、会場（土木学会）にお越しいただき、ご講演頂きます。その場合、ネットワーク環境は準備しますが、講演場所のみのご提供となりますので、PCはご持参ください。また、会場発表をされる方は、前記7.(1)に従いデータの事前送付をお願いいたします。

会場発表をご希望の場合は、お問い合わせ先まで早めにご連絡下さい。

8. お問い合わせ先

土木学会論文集F1（トンネル工学）特集号編集小委員会 運営部会

E-mail : tunnel-presentation@ml-jsce.jp

以上

2019/10/2 改訂

2020/10/16 改訂

2021/10/29 改訂